

日野市立病院経営強化プラン(素案)  
パブリックコメント後修正箇所一覧

(1)パブリックコメントにおける意見の反映による修正箇所等

連番	頁	箇所	修正内容
1	頁 29	働きやすい職場環境の整備と充実	・職員の接遇向上の項目を新設。
2	頁 31、 32	地方公営企業法の全部適用	・地方公営企業法の全部適用について、移行時期や他の経営形態の模索、院内への周知方法等の記述を追記する。及び、メリット・デメリットの項目を項目の最終頁に移動する。
3	頁 33、 34	新興感染症の感染拡大時への対応	・新興感染症に対する組織としての対応について本文を修正。
4	頁 34	新興感染症に対応するための設備への投資	・発熱外来棟の設備について取り壊しや、今後の感染動向を踏まえた対応について修正。
5	頁 35	発熱外来の体制構築	・発熱外来について、直近の国の医療施策動向を踏まえ、恒久化の記述を改め、体制構築として文言を修正。
6	頁 39	経営改善に向けた取り組み	・委託事業を含めた職員の接遇向上について追記する。
7	頁 45	点検・評価・公表	・進行管理体制や進捗状況の報告等について表現を補足する。
8	複数頁	新型コロナウイルス感染症に関わる対応の記述	・新型コロナウイルスの感染症法上の分類が 5 類となることが決定したことに伴い、コロナ補助金、新型コロナウイルス感染症の対応を前提とした記述を修正。

(2)その他、事務局による精査に伴う修正箇所等

連番	頁	箇所	修正内容
1	頁 8	南多摩医療圏における医療機関の状況	・急性期病院について、南多摩医療圏区域内での完結率が都内で最も低い点を追記する。
2	頁 11	救急車応需率	・図表に一部誤りが判明したため、数値を修正し、図表を差し替える。
3	頁 16	第 3 次改革プランの主な取り組みの成果	・院内投書の院内通知について表現を「院内周知」に修正。
4	頁 17、18	第 3 次改革プラン目標値・実績値	・における令和 2、3 年度における病床利用率について補足を追記する。
5	頁 20	当院としての課題イメージ	・本プランで示した対応方針の元、課題解決に向けた具体的な取り組みについて、別途実行計画を作成し進める旨追記する。
6	頁 21、22	基本方針	・基本方針における文言「を図るため」の文言を「確保するため」へ修正。
7	頁 22 他	日野市立病院経営強化プラン 施策の全体像	・柱2、3 の名称について表現の不一致が判明したため各標題を修正。 ・他、文言や表現が不明確な取り組み項目について、表現を修正。
8	頁 25	地域との関係性を再構築	・薬剤師会との連携について追記する。
9	頁 25、26	5 疾病 6 事業及び在宅医療の当院としての対応	・がん対策の根拠としてがん対策推進条例に関する文言を追記する。 ・常勤腫瘍内科医師確保の検討について追記する。 ・糖尿病に係る取り組みについて、表現を一部修正（看護専門外来を看護外来、チーム医療を糖尿病部会に修正）。 ・精神科の事業として、市の認知症検診事業や予防・啓発事業への参加について追記する。 ・総合的な精神疾患治療に関する記述を修正。
10	頁 27	柱2 冒頭文	・趣旨が不明確な表現について修正。それに伴い、頁 22「日野市立病院経営強化プラン 施策の全体像」の文言も一部修正いたします。
11	頁 28	医師・メディカルスタッフの人材確保に係る主な取り組み	・採用体制の強化等、主な取り組みに関する文言を修正、追加で表現を追記する。 ・人材確保の一環として、病院の魅力度を向上させるための診療環境の充実、研修医獲得のための研修体制の充実について追記する。

連番	頁	箇所	修正内容
12	頁 28	職務と育児の両立	・職務と育児の両立に係る取り組みについて追記する。
13	頁 29	タスクシフト・タスクシェアの推進	・タスクシフトされる職員への十分な配慮、及び安全な医療を保つことについて追記する。
14	頁 33	災害拠点病院として地域との連携により災害時の診療体制強化	・災害に備えた医薬品等の備蓄、備蓄倉庫等の整備について追記する。
15	頁 34	新興感染症に対応するための設備への投資	・発熱外来区画に関する文中の重複していた表現を修正。
16	頁 38	柱 6 の課題解決に向けた取り組みにおける(4)委託業務の見直し	・「内製化」という表現を「直営化」という表現に修正。
17	頁 38	柱 6 の課題解決に向けた取り組みにおける(5)適切な診療報酬の獲得、チーム医療の推進、クリニカルパスの充実	・医療費の適正請求、未収金管理の徹底について追記する。
18	頁 39	経営改善に向けた取り組み	・取り組みの一つとして、病院経営に長けた管理職層の育成について追記する。
19	頁 39	経営マネジメントツールや外部委託業者等の活用	・趣旨が不明確な表現について修正を加えるとともに、マネジメントツール等で分析を進める旨表現を修正する。
20	頁 40	医療機能等の指標に係る数値目標	・数値目標と収支計画について、端数計算による相違が発生したため、数値目標における「経常収支比率(%)」「医業収支比率(%)」の端数を調整(修正)。
21	頁 44	収支計画(図)	・表現上の誤りにより、「収益的収支」を「収益的収入」に、「資本的収支」を「資本的収入」に修正。
22	-	各柱の取り組み	・各柱における取組について、現段階での実施見込みや内容の精査を行い、「検討する」という表現から「推進する」等の表現に修正。
23	-	分娩施設の表現	・一部の「分娩施設」という表現を「分娩ができる医療機関」等に修正。
24	-	特定認定看護師の表現	・「特定認定看護師」の表現を「認定看護師・特定行為を行う看護師」に統一する。